

2018年11月21日

世界初 三菱ケミカルの植物由来ポリカーボネートジオール「BENEBiOL™(ベネビオール™)」が東レの環境配慮型のスエード調人工皮革「Ultrasuede® BX」に採用

三菱ケミカル株式会社

三菱ケミカル株式会社（本社：東京都千代田区、社長：和賀 昌之、以下「当社」）が世界で初めて開発した植物由来のポリカーボネートジオール（PCD）「BENEBiOL™」が、東レ株式会社（本社：東京都中央区、社長：日覺 昭廣、以下「東レ」）が発売する環境配慮型のスエード調人工皮革「Ultrasuede® BX」（ウルトラスエード ビーエックス）の原料として採用されました。スエード調人工皮革の原料に植物由来 PCD が採用されたのは今回が初めてとなります。

一般的に PCD はポリウレタン樹脂やポリエステル系樹脂などの原料として使用されており、PCD から製造された樹脂は、その優れた耐久性から人工・合成皮革や自動車の内外装塗料材料、電子機器向けの樹脂コーティング剤に使用されています。

この度採用された「BENEBiOL™」は、2015年4月に当社が上市した世界初の植物由来 PCD です。非可食のひまし油から得られる特殊な原料を使用することで、従来のPCDを用いた場合と比べて、ポリウレタン樹脂に優れた風合い、柔軟性、強度を付与することができます。

当社は、PCD など地球環境にやさしくかつ高機能な植物由来素材の事業展開を積極的に進めています。今回は、原料供給を通じて環境配慮型のスエード調人工皮革の開発をサポートすることで、新たな価値を提供することが可能となりました。

今後も、機能性ポリオール※を含む植物由来素材の開発を推進し、省資源と循環型社会の構築に貢献してまいります。



BENEBiOL™ が採用されたスエード調人工皮革「Ultrasuede® BX」 <画像提供:東レ>

※ 水酸基(OH基)を1分子中に2個以上持つ化合物のこと。主にウレタン樹脂原料用途で使用されます。

「BENEBiOL™」を含む PCD は、ポリオール的一种です。

以上

本件に関するお問合せ先  
(株)三菱ケミカルホールディングス 広報・IR室  
電話: 03-6748-7140